



32 英語は国際語として広く使われている。

English () widely () as an international language.
Tip 「英語」は「使われる」側なので態は?

33-1 多くの仕事が人工知能に取って代わられるだろう。

Many jobs by AI.
Tip 「～だろう」という未来を表す助動詞と受動態を組み合わせると?

33-2 個人情報が盗まれるかもしれない。

Personal information
Tip 「～かもしれない」を表す助動詞と受動態を組み合わせると?

33-3 プラスチック製品はリサイクルされるべきだ。

Plastics ()()().
Tip 「～すべき」を表す助動詞と受動態を組み合わせると?

34 新しいバージョンがリリースされたところだ。

A new version ()(r).
Tip 完了形と受動態を組み合わせると?

35 生徒の生活習慣についての調査が行われている。

A survey of student lifestyles ()(c).
Tip 進行形と受動態を組み合わせると?

Grasp 3 能動態と受動態 ➔ VI8-p.4

能動態は「動作をする側(動作主)」を主語にした文。受動態は「動作を受ける側」を主語にした文。

[能動態] **Ken broke the window.** (ケンは窓ガラスを割った。)

S(動作主) V O(動作を受ける側)

[受動態] **The window was broken by Ken.** (窓ガラスはケンによって割られた。)

S by + 動作主

32 English is widely used as an international language.

F 069 ▶ 受動態は **be + 過去分詞(done) + by** ~ の形で、「Sは～によって…される」という受け身の意味を表す。動作主を明示する必要がない場合や、動作主がはっきりしない場合は、by ~を省略する。 ➔ Grasp 3, VI8-p.4

- be widely used** 「広く使われている」
- an international language** 「国際語」

33-1 Many jobs will [would] be replaced by AI.

F 072 ▶ 助動詞を含む受動態は **助動詞 + be + 過去分詞(done)** の形にする。 ➔ File 8
 will [would] be done 「～されるだろう」—wouldはwillより確実性が低い。
 replace 「～に取って代わる」

33-2 Personal information may [might] be stolen.

F 071 **may [might] be done** 「～されるかもしれない」
mightはmayの過去形だが過去の意味はない。mightは「(ひょっとすると)～かもしれない」の意味を表し、mayよりも確信度が低い場合に使うが、実際にはmayと同じ程度の確信度で使うことが多い。
 steal 「～を盗む」一活用はsteal—stole—stolen

33-3 Plastics should be recycled.

F 071 **should be done** ①「～されるべきだ」②「～されるはずだ」
 recycle 「～をリサイクルする」

34 A new version has been released.

F 074 ▶ 完了形の受動態は **have been + 過去分詞(done)** の形にする。
 release 「～を放す、～をリリース[発売]する」

35 A survey of student lifestyles is being conducted.

F 073 ▶ 進行形の受動態は **be + being + 過去分詞(done)** の形にする。
「～されているところだ」
▶ A surveyが主語なので、be動詞はisとなる。
 conduct a survey 「調査を行う」
 lifestyle 「生活習慣、生活様式」

File 8 助動詞を含む受動態

<input type="checkbox"/> will [would] be done	「～されるだろう」
<input type="checkbox"/> can [could] be done	「～され得る」
<input type="checkbox"/> may [might] be done	「～されるかもしれない」
<input type="checkbox"/> must be done	「～されなければならない」
<input type="checkbox"/> should be done	①「～されるべきだ」②「～されるはずだ」

36 ケンはサッカーがとても上手なので、友達から尊敬されている。

□□□ Ken (looked / by / to / up / is) his friends because he is really good at playing soccer.

Tip 〈動詞+副詞〉〈動詞+前置詞〉や〈動詞+副詞+前置詞〉などの形で1つの動詞の働きをする形を句動詞と呼ぶ。句動詞を受動態にするときに注意すべきことは?

37 校庭の草花は児童によって世話されている。

□□□ Plants and flowers in the schoolyard (care / by / taken/ are / of) the students.

Tip 句動詞を受動態にするときに注意すべきことは?

38 今日の試合は雨のため中止になった。

□□□ Today's game () (c) () because of rain.

Tip 「中止になった→中止された」と表現する。

39-1 ハイカーたちは吹雪に見舞われ、近くの山小屋に避難しなければならなかった。

□□□ The hikers (w) () () a snowstorm and had to take shelter in a nearby cabin.

Tip 「吹雪に見舞われ→吹雪に遭った」。「吹雪の中に捕えられた」と表現する。

39-2 「どうして遅れたの?」「乗っていたバスが渋滞に巻き込まれたんだ。」

□□□ "How come you were late?" "My bus (g) () () traffic."

Tip 「渋滞に巻き込まれる」を表す表現は?

40 その道は、秋になると落ち葉で覆われて美しく見える。

□□□ The path looks beautiful when it fallen leaves in the fall.

Tip 「～で覆われている」を表す表現は?

41 先生がおもしろい冗談を言うと、教室は笑いに包まれた。

□□□ The classroom () (w) laughter when the teacher told a funny joke.

Tip 「笑いに包まれた→笑いでいっぱいだった」と表現する。

Grasp 4 句動詞

動詞に副詞・前置詞・名詞などが付いて、「1つのまとまり」で動詞の働きをするものを**句動詞**〔群動詞〕と呼ぶ。**call off** A 「A を中止する」, **look up to** A 「A を尊敬する」, **take care of** A 「A の世話をする」などが句動詞。

Words to Use  call off / catch

36 Ken is looked up to by his friends because he is really good at playing soccer.

▶ 句動詞〔群動詞〕は1つの動詞として考えて受動態にする。→ Grasp4, File9

be looked up to (by A) 「(A に) 尊敬されている」 = **be respected (by A)**

▶ [能動態] **They look up to Ken.** 「彼らはケンを尊敬している。」

[受動態] **Ken is looked up to by them.** 「(ケンは彼らから) 尊敬されている。」
by + 動作主

37 Plants and flowers in the schoolyard are taken care of by the students.

be taken care of (by A) 「(A に) 世話される」 = **be cared for (by A)**
→ Grasp4, 36

plant 「植物」

38 Today's game was called off because of rain.

be called off 「中止される」 = **be canceled** → Grasp4, 36
○ **because of rain** 「雨のために」

39-1 The hikers were caught in a snowstorm and had to take shelter in a nearby cabin.

▶ by 以外の前置詞が使われる受動態。

be [get] caught in A 「A(雨や交通渋滞など) に遭う」

○ **take shelter** 「避難する」—shelter は「避難所」の意味。

39-2 "How come you were late?" "My bus got caught in traffic."

○ **How come S+V?** 「S はどうして～するのか。」—理由や原因を尋ねる表現。
○ **be [get] caught in traffic** 「渋滞に巻き込まれる」 → 39-1

40 The path looks beautiful when it is covered with fallen leaves in the fall.

be covered with A 「A で覆われている」

○ **fallen leaves** 「落ち葉」

41 The classroom was filled with laughter when the teacher told a funny joke.

be filled with A 「A でいっぱいだ」 = **be full of A**

○ **laughter** 「笑い」—発音は/læftər/

File 9 句動詞の受動態

be laughed at 「笑われる」 **be looked up to** 「尊敬される」 = **be respected**

be spoken to 「話しかけられる」 **be taken care of** 「世話される」 = **be cared for**

be run over 「[車に] ひかれる」 **be brought up** 「育てられる」 = **be raised**

be called off 「中止される」 = **be canceled**

be put off 「延期される」 = **be postponed**

42-1 ブラジルは、その豊かな生物多様性で広く知られている。

Brazil () (w) () its rich biodiversity.

Tip 「～で知られている → ～のために知られている」

42-2 ケンはクラスメートに学校でいちばんおもしろい生徒として知られている。

Ken () (k) his classmates as the funniest student in school.

Tip 「(対象)に対して知られている」と表現する。

43 間もなく開演です。ご着席ください。

The show is about to begin. Please (b) ().

Tip Please sit down. よりも丁寧な表現。受動態を使って表す。

44 天候不良のため、フライトが1時間遅れている。

The flight (h) () (d) for an hour due to bad weather.

Tip 「遅れる」を表す受動態の表現は「現在も遅れている」状態を表すには?

45 私は小さな町で生まれ育ったので、そこにいる人をみんな知っていた。

I () (b) () () in a small town, so I knew everyone there.

Tip 「産む」「育てる」を受動態で表現する。

46 サッカー選手が試合中に、けがをした。

A soccer player () (i) during the game.

Tip 英語では「けがをした → けがをさせられた」と表現する。

47 ポール・ウォーカーは2013年に車の事故で亡くなった。

Paul Walker () (k) () a car accident in 2013.

Tip 事故で死亡した場合、英語では「殺された」と表現する。

File 10 英語では受動態で表す表現

- be seated 「座る」
- be delayed 「遅れる」
- be born 「生まれる」
- be [get] hurt 「傷つく、けがをする」 be [get] injured 「けがをする」
- be wounded 「負傷する」
- be killed in A 「A(事故や戦争など)で死ぬ」

Words to Use  widely / know / seat / delay / raise / injure / kill

42-1 Brazil is widely known for its rich biodiversity.

S is known for A (理由) 「SはAで[Aのために]知られている」

A₁ is known as A₂ 「A₁はA₂として知られている」—主語(A₁)=A₂が成立。

Ken is known as a talented soccer player.

(ケンは才能のあるサッカー選手として知られている。)

rich biodiversity 「豊かな生物多様性」

42-2 Ken is known to his classmates as the funniest student in school.

S is known to A 「SはAに知られている」

the funniest 「最もおもしろい」—funnyの最上級

43 The show is about to begin. Please be seated.

▶ 日本語では「～される」とはならないが、英語では受動態で表す表現がある。

→ File10 seatは「～を座らせる」の意味なので、「～が座る」は受動態になる。

be seated 「座る」

44 The flight has been delayed for an hour due to bad weather.

be delayed 「遅れる」—delayは「～を遅らせる」の意味。

bad weather 「悪天候」 ⇄ good weather 「よい天気」

45 I was born and raised in a small town, so I knew everyone there.

be born and raised 「生まれ育つ」= be born and brought up

... and raised はアメリカで、... and brought up はイギリスで使うことが多い。

46 A soccer player was [got] injured during the game.

F 080 ▶ 英語では他動詞 injure を使って「何らかの原因が人에게をさせる」と表現するので、人を主語にして「けがをする」を表す場合は受動態になる。動作・行為のニュアンスを含むときは〈get + 過去分詞〉にする。

be [get] injured 「けがをする」= be [get] hurt (hurt の活用に注意)

during the game 「試合中に」

47 Paul Walker was killed in a car accident in 2013.

be killed in A 「A(事故や戦争など)で死ぬ」—by Aではなくin Aを使う。

car accident 「車の事故」

File 11 時制と受動態のまとめ

現在形	Ken	is loved	by everyone.
過去形	"Imagine"	was written	by John Lennon.
未来を表す表現	Her new movie	will be released	in May.
進行形	現在	A new building	is being built
	過去	The rocket	was being built
	未来	This room	will be being used
完了形	現在	This wall	has just been painted.
	過去	The car	had been repaired
	未来	The tickets	will have been sold out
			by noon.